



六郷

～元気に輝いて～

令和5年度
第5号
2023.4.19

あきらめずにじっくり取り組みました！ ～全国学力・学習状況調査（6年）～

18日には、6年生を対象として全国学力・学習状況調査が行われました。今年、国語と算数の2教科（昨年は理科を加えて3教科）と児童質問紙の実施でした。

国語では、学校ボランティアの人たちを紹介するためにインタビューをするといった日常の学校生活の中でありそうな場面設定から出題されており、子どもたちにとって取り組みやすい内容だったようです。ただ、問題文が数ページにわたっているなど、文章の量が多かったために、苦勞する子どもたちも見られました。



算数では、生活の場面でどのように算数を使っていくかが問われた問題が多く見られました。グラフや表を用いることで考えを深めたり、計算の工夫と筆算の仕組みとのかかわりを明らかにしたりするなど、じっくり考えることで新しい発見に気付くことができるような問題でした。今まで体験したことのない問題に取り組んだ子どもたちでしたが、ていねいに取り組むことで課題解決に迫っていました。

6年生には、時間いっぱいあきらめずに問題に取り組む姿が見られ、その集中力の高さに感心しました。また、全ての問題を終えたあとの充実した表情も印象的でした。

今回の調査を通して、国語では文章をしっかりと読み込むこと、算数ではすぐに答えを求めようとするのではなく、順を追ってていねいに考えることが大切であると実感しました。このことから、国語では「読書に親しむこと」、算数では「途中の考え方を大切にして、しっかりと書き残すこと」を全校を挙げて頑張っていきたいと思えます。

1年生・6年生があいさつを引っ張っています！ ～朝の登校の様子から～

1年生が登校班で登校するようになって一週間が経ちました。上級生やお兄さん・お姉さん方のお世話もあって、安全に登校することができているようです。1年生は、これまであまり経験したこのない距離を歩いてきていますが、遅れることもなくよく頑張っています。加えて、元気なあいさつができることで、登校班のお兄さん・お姉さん方による刺激を与えています。1年生が、学校に新風を吹き込んでくれているようです。

ある6年生が、朝校門で「一人あいさつ運動」をしてくれています。その活動に影響され複数の子もたちが、自主的にあいさつ運動に参加するようになってきました。校長一人では「気持ちのよいあいさつ」を促すことが難しかったのですが、この6年生のあいさつ運動のおかげで、子どもたちのあいさつに「さわやかさ・気持ちよさ」が出てくるようになりました。子どもたちの行動力に可能性を感じる、朝の一コマとなっています。

